

氏名	相模原はじめ
----	--------

第1回	記入日	予測
	15・5・19	2
	記入者	実際
	◆◆	2

第2回	記入日	予測
	15・8・1	1
	記入者	実際
	◆◆	1

第3回	記入日	予測
	記入者	実際

子供の状況

2000	A 現症
--	1.不自然な皮下出血の跡
--	2.皮下出血の跡
--	3.説明に合わない不審な火傷・外傷
--	4.多発性の火傷
■	5.叩かれる
--	6.蹴られる
--	7.手を上げると反応する
■	8.怒鳴られる
--	9.不潔
--	10.医療放置
--	11.保護者不在で放置される
--	12.湿疹・かぶれ(アトピー含む)
--	13.発育不良(身長・体重)
--	14.食事を食べさせてもらえない
--	15.きょうだい間で差がある
--	16.発達遅延(疑含む)
--	17.慢性的疾患(喘息等)
--	18.ハンディキャップ・病弱
--	19.反社会的行動
--	20.不登園・不登校
--	21.トラブルを起こす

2000	B 問題行動その他
■	1.多動
--	2.オドオドする
--	3.他児に乱暴・攻撃的
--	4.べたべたする
--	5.子供らしさの欠如
--	6.活気がない
--	7.夜驚・よく泣く
--	8.ガツガツ食べる
--	9.少食
■	10.体験の不足

0000	C 生育歴
--	1.養育者が一定せず
--	2.連れ子・継子
--	3.未熟児・多胎
--	4.出生届を提出していない

家族の受け入れ状況

1110	D 家族をめぐる状況
--	1.家族がかかわりに拒否的
--	2.家族が援助の必要を感じていない
--	3.連絡が取れない
--	4.家族が援助を望んでいない
■	5.頻回な相談
--	6.訴え多く、多くの機関を渡り歩く
--	7.聞き出さない限り自分から言わない
--	8.健康診査・予防接種未実施

2200	E 家族の病理性
--	1.養育者の養育放棄
--	2.養育者のいずれかに養育能力の低下
■	3.主な養育者の精神疾患(疑い・既往含む)
--	4.依存傾向(アルコール・薬物・ギャンブル)
--	5.養育者の精神不安定
■	6.自殺未遂の既往
--	7.親が無表情
--	8.養育者自身が病弱・慢性疾患を持っている
--	9.療育者とコミュニケーションがとりづらい
--	10.長期にわたる無視
--	11.養育者が扱いづらさを感じている
--	12.子供の扱いがごちない
--	13.他のきょうだいに虐待の既往
--	14.養育者のいずれかに虐待の既往
--	15.虚言が多い
--	16.極端な育児方針
--	17.暴力を容認する家庭の雰囲気
--	18.住環境の問題(不潔・不自然にきれい過ぎる等)
--	19.子どもをかわいいと思えない
--	20.自分(親)が一番大事

0000	F 経済状態
--	1.借金によるトラブル
--	2.生活保護
--	3.経済的に困っている
--	4.多人数兄弟(5人以上)
--	5.極端に計画的経済管理ができない

2200	G 夫婦関係
--	1.DV
■	2.望まない妊娠
■	3.夫婦の不仲
--	4.再婚離婚を繰り返す
--	5.若年結婚・出産
--	6.一方の親のみ・未婚・内縁関係

キーパーソン

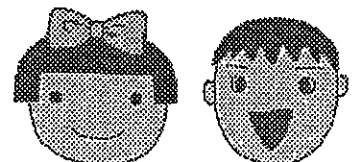
2100	H 家族を支える基盤
■	1.育児に対する協力者がいない
■	2.相談できる人がいない
--	3.密室状態
--	4.周囲との交流全くなし

1000	I 地域との関わり
■	1.転居
--	2.頻回の転居
--	3.絶縁状態
--	4.警察の保護の既往あり
--	5.何かおかしいと感じる

0000	J 通報
--	1.通報あり

○をつけ、その数字を計算式に入力

111	乳児
222	幼児
	学童



育児困難家庭への支援評価シート

記入例

記入者・会議年月日	中央保健センター	橋本のりこ	/	平成15年8月1日	ケース会議(定例)
1. 住民番号	22222222	6. 虐待の種類	身体的、疑い	ex. 身体/性的/ネグ/心理	
2. 氏名	相模原はじめ	7. 主な虐待者	実母	ex. 実. 養. 継父/実. 養. 継母/ 祖父母/その他	
3. 性別	男	8. 把握年月日	平成13年2月2日		
4. 生年月日 (年齢)	平成12年9月2日 2歳10か月	9. 把握の状況	母からの電話相談により把握。相談者おらず、父の帰日も遅いことから育児に疲れ、いらいらして子を叩いてしまっているとの訴え		
5. 公民館区	中央	10. ランク	1	(保健所ケースのみ記入)	

	リスク要因	現状	現在の支援	評価(支援・リスク)	今後の支援
子	叩かれる	- 現症確認なし。母からの訴えもなくなった。	保育園での見守り	○ 現症なし。見守りの継続	保育園での見守り
子	怒鳴られる	- 母が不安定になると怒鳴られることがある	保育園での見守り	○ 子は保育園で家での様子を話すようになっている	保育園での見守り
子	体験の不足	- 保育園入園で経験を積んでいる			
子	多動	- 母からの訴えあったが保育園では問題なし			
子	保育園	- 保育園に行くのが嫌がることから	保育園での見守り	○ 保育園では問題はなし	保育園での見守り
養	頻回な相談	+ 保健師、保育園への頻回な相談あり	保健師訪問	○ 子のことは保育園、母のことは保健師の役割分担で対応	保健師訪問
養	精神的不安定	+ 定期的に不安定になる	保健師訪問、受診勧奨	× なかなか受診に踏み切れないでいる	保健師訪問、受診勧奨
養	自殺未遂の既往	+ 3年前にリストカット	保健師訪問	○ 保健師に相談できている	保健師訪問
養	協力者がいない	+ 近辺に親類なく、夫の帰宅も遅い	保健師訪問、保育園継続	○ それなりに家事、育児ができてい	保健師訪問、保育園継続
養	相談者がいない	- 保健師、保育士に相談できている			
養	母の不安	- 妊娠により不安定になったとの訴えあり	保健師訪問、保育園継続	○ 保健師に相談できている	保健師訪問、保育園継続
環	夫婦の不仲	+ 夫の帰りが遅く、口論も多い	保健師訪問	○ 保健師に相談できている	保健師訪問
環	転居	- 転居後一年以上経過			
-					
-					
-					
-					
-					
-					
-					
-					

	支援機関/担当者	現在の支援内容(時期・頻度)	今後の役割分担(時期・頻度)
支援体制	中央保健センター 橋本保健師	月1回の家庭訪問、電話相談対応、母への受診勧奨	同左
	中央保育園 園長、担当	子の見守り、母からの相談対応、福祉事務所への連絡	同左
	相模原福祉事務所 大野CW	保育園からの情報をセンターと共有	同左

検討結果 子への身体的CAは、母からの訴えや現症もなく落ち着いている。精神的に不安定になることもあることから、具体的な受診病院を母に示すかたちで受診勧奨を続ける。子については保育園見守りの継続。

前回検討結果 保育園での見守り。月1回の保健師訪問